

CRUISE ASSIST HARNESS TYPE-B

クルーズアシストハーネス プレーキ運動タイプ(Bタイプ)

この度は弊社製品クルーズアシストアダプターBタイプをお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。
本製品は 今までスイッチ操作にておこなっていた 車両のオートクルーズの開始、復帰操作を自動化する製品です。
製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。
取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合は当社ホームページ上の取り扱い説明書をダウンロードして取り付け、調整をおこなって下さい。

⚠警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 本製品は車両の純正オートクルーズを補助する製品です。本機能を過信せずドライバーの自己責任にてご使用下さい。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品はオートクルーズの制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合が考えられます。取り付け、使用には十分慎重に取り扱い下さい。なお、何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えません。

⚠注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこない専門の業者に必ず依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温もしくは水のかかる場所に設置しないで下さい。また製品を落下させたり衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 電子制御に関わる部分です。接続位置、接触不良が無いように慎重に作業をおこなって下さい。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

⚠注意

- 本製品はスロットルブースターのオプションです。使用するにはスロットルブースター本体が必要です。
- オートクルーズの操作、動作条件は車両により異なります。車両のオートクルーズの操作方法を十分に理解したうえでご使用ください。
- 後付け、社外品のオートクルーズには使用出来ません。取り付けは車両メーカー純正オートクルーズ装備車に限ります。

●製品の特長

- 車両のスタンバイスイッチを押すことにより、自動的にオートクルーズが作動します。(一部車)
- 純正オートクルーズはブレーキを踏んだ時点で一旦解除されてしまいます。オートクルーズを再度復帰させるにはボタン操作をする必要がありますが クルーズアシストを装着することによりボタン操作無しにオートクルーズの自動復帰が可能になります。

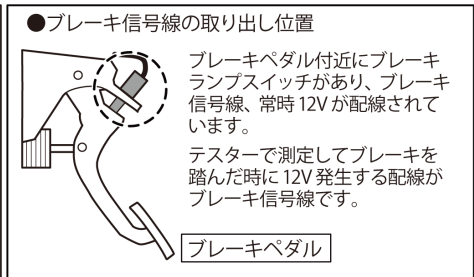
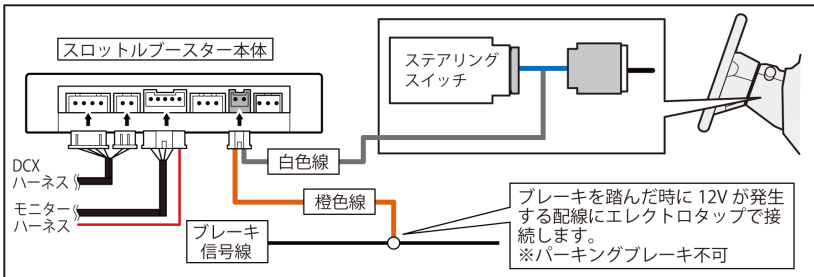
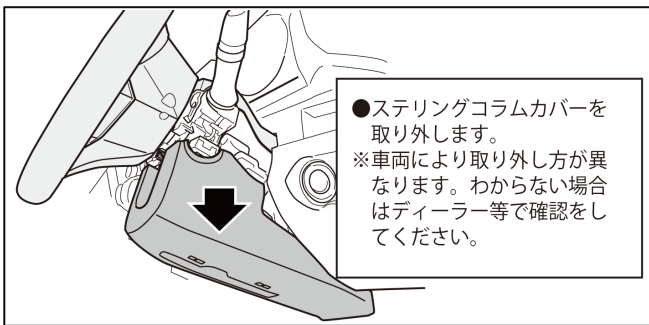
●製品内容

- クルーズアシストハーネス ●タイラップ(小)×4 ●エレクトロタップ(赤)×1

●取り付け方法



- エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分間以上たってから作業をおこなって下さい。
※車両のECU電源が完全にOFFになる前に作業をおこなってしまった場合エンジンチェックが点灯してしまいます。
- 取り付け作業はバッテリーを外さずに行ってください。バッテリーを外すとアイドリング学習、その他設定が必要になります。
- 車両のオートクルーズ制御に関わる部分になるため、取り付けの際に接続位置を間違えたり、ショートさせないように慎重に作業して下さい。
- 取付けで接触不良があるとチェックランプ点灯します。チェックの内容によってはディーラーの診断機でしかチェックランプを消去できない場合があるため慎重に作業をして下さい。



1. ステアリングコラムカバーを取り外します。
※車両により取り外し方が異なります。わからない場合はディーラー等で確認をしてください。
2. 付属のクルーズアシストハーネスのカプラーと同じ車両側カプラーを抜き、クルーズアシストのカプラーを割り込ませます。
※製品品番によりカプラーの極数が違います。付属のカプラーと同じカプラーを探してください。(12極～20極 白色または黒色のカプラー)
3. 桃色線をブレーキ信号線へエレクトロタップで接続します。※上記「ブレーキ信号線の取り出し位置」参照。
※車両によりブレーキペダルにストロークセンサーも装備されている場合があります。間違えないよう注意して下さい。
4. クルーズアシストハーネスの2極カプラーをスロットルブースター本体へ接続して下さい。

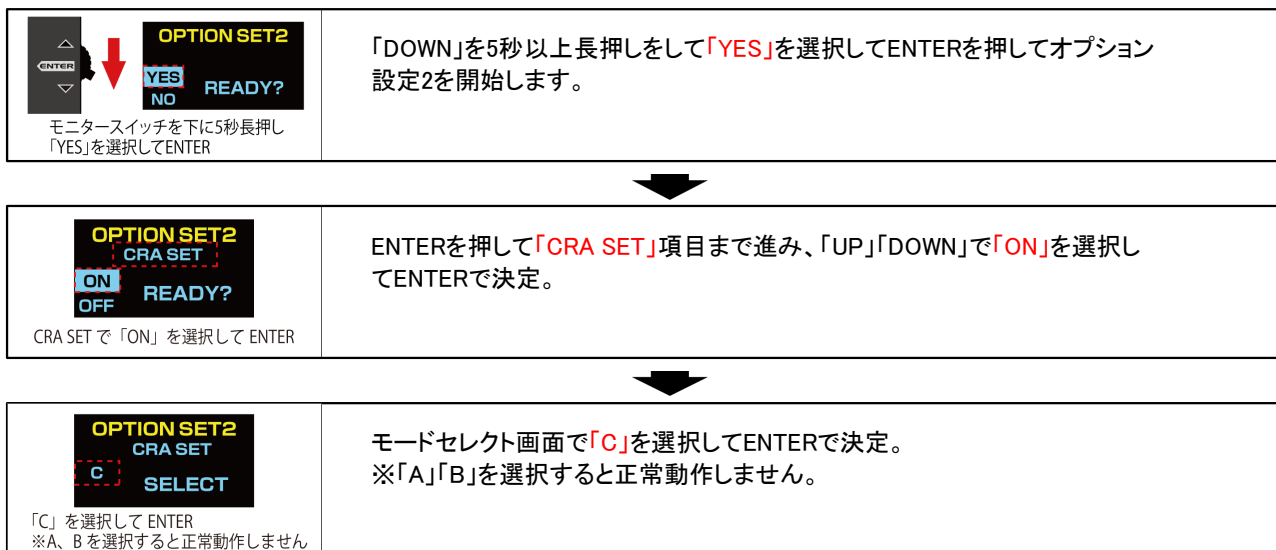
●設定方法



配線取付をすべて行った状態で設定を行って下さい。
 走行中の設定変更は危険です。停車して作業を行って下さい。

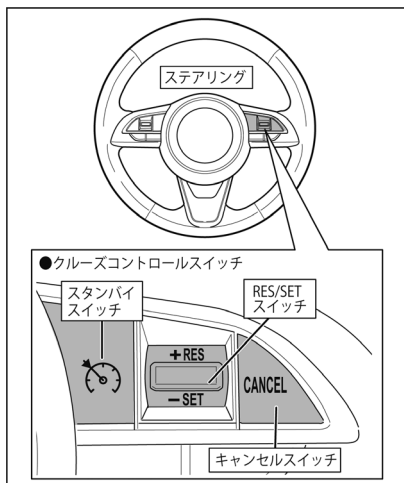
※最初に設定をしないと使用できません。

※スロットルブースター本体を初期設定するとクルーズアシストの設定もリセットされます。その場合は再度設定をして下さい。



クルーズアシストの制御イメージ

●クルーズアシストの制御イメージです。オートクルーズの開始・復帰の部分が自動化されます。



一般的なクルーズの操作方法

- 車両のスタンバイスイッチを押すとスタンバイモードON(クルーズ待機状態)
- 任意の車速で【SET】スイッチを押すとオートクルーズ開始
- ブレーキを踏んで停止
オートクルーズ停止
- 【RES】または【SET】スイッチを押すとオートクルーズ復帰

クルーズアシストを作動させると

- 自動開始機能(一部車種除く)**
 ブレーキペダルを離してから10秒後にオートクルーズが自動開始。
 ※10秒経過した時にアクセルを踏んでいた場合、アクセルオフになってから自動開始がおこなわれます。
- 自動復帰機能**
 ブレーキペダルを離してから10秒後にオートクルーズが自動復帰。
 ※10秒経過した時にアクセルを踏んでいた場合、アクセルオフになってから自動復帰がおこなわれます。

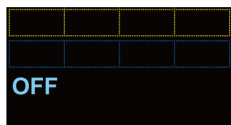
クルーズアシストの作動条件(ブレーキ連動タイプ)

- ブレーキを離してから10秒後に本製品から車両にオートクルーズ復帰信号を送ります。
- オートクルーズ復帰信号が送られる前にアクセルを踏むと復帰信号の送信を待機します。アクセルを踏んでいる間は待機状態を維持し、アクセルを離すとオートクルーズ復帰信号を車両に送ります。
- 渋滞中などでブレーキを離してから10秒以内にブレーキを踏みなおすと復帰動作を停止します。再度ブレーキを離すと10秒のカウントを新たに開始します。

クルーズアシスト機能はスロットルブースター作動時に機能します。



作動中



非作動中

スロットルブースターが非動作時(OFF時)にはクルーズアシスト機能も作動しません。



セットされたオートクルーズをキャンセルしたい場合は通常の解除方法でキャンセルして下さい。
 ※車両のスイッチ操作(キャンセスイッチ等)でキャンセルして下さい。



ご自分以外の方が運転をされる場合は、クルーズアシストの操作方法を十分に説明、理解のうえ使用して下さい。

●使用方法



オートクルーズの操作、動作条件は車両により異なります。

取り付ける車両のオートクルーズ操作方法を十分に理解したうえで、本製品をご使用下さい。

より安全にクルーズアシストを使用する為 狭い路地、車庫入れ等ではオートクルーズのスタンバイスイッチをOFFにして下さい。



クルーズアシスト機能はスロットルブースター作動時に機能します。

自動開始機能

<p>スタンバイスイッチを押す</p> <p>※車両により名称/位置は異なります。</p>	<p>メーターパネル内にクルーズの待機ランプが点灯</p> <p>メーターパネル内</p> <p>※車両により待機/動作のランプ表記は異なります</p>	<p>1 エンジン始動後に車両の「スタンバイスイッチ」(名称はメーカーごとに異なります)を押すとメーターパネル内にオートクルーズのスタンバイ(待機)ランプが点灯します。</p>
<p>ブレーキを離して発進</p> <p>10秒以内</p> <p>アクセルを踏んで加速</p>	<p>アクセルを踏んでいる間はクルーズはセットされません。目的の速度まで加速して下さい。</p>	<p>2 スタンバイ状態でブレーキを離すと10秒後に本製品から車両へオートクルーズ復帰信号を送ります。その10秒以内にアクセルを踏むとオートクルーズ復帰が一時停止します。クルーズをセットしたい速度までアクセルを踏んで加速します。</p>
<p>アクセルを完全に離す</p>	<p>アクセルを離れた速度でクルーズがセットされます。</p> <p>メーターパネル内</p> <p>※車両により速度が遅すぎるとクルーズがセットされない場合があります</p>	<p>3 目的の速度まで加速した後にアクセルを離すとクルーズ復帰信号を送信してオートクルーズがセットされます。</p> <p>※車両によりオートクルーズの最低車速があります。それ以下の速度だとオートクルーズがセットされません。</p>

自動復帰機能

<p>車両のボタン操作でクルーズを作動</p>	<p>走行中にクルーズを作動させている状態。</p> <p>メーターパネル内</p> <p>※車両により名称/操作方法は異なります。</p>	<p>1 走行中にオートクルーズを作動させます。</p> <p>※自動開始機能もしくは車両のボタン操作でオートクルーズをセットして下さい。</p>
<p>ブレーキを踏んで減速</p>	<p>ブレーキを踏むとクルーズが停止し「クルーズ待機中」の表示になります。</p> <p>メーターパネル内</p>	<p>2 オートクルーズ中にブレーキを踏むとオートクルーズが解除されてスタンバイ状態になります。</p>
<p>ブレーキを離す</p> <p>10秒後</p>	<p>ブレーキを離してから10秒後の速度でクルーズがセットされます。</p> <p>メーターパネル内</p> <p>※車両により速度が遅すぎるとクルーズがセットされない場合があります</p>	<p>3 ブレーキを離してから10秒後の速度でオートクルーズがセットされます。</p> <p>【自動復帰開始機能】</p> <p>※車両によりオートクルーズの最低車速があります。それ以下の速度だとオートクルーズがセットされません。</p>

●クルーズアシストをもっと有効に利用するポイント

<p>ブレーキを離す</p> <p>10秒以内</p> <p>アクセルを踏んで加速</p>	<p>アクセルを踏んでいる間はクルーズはセットされません。目的の速度まで加速して下さい。</p>	<p>1 ブレーキを離してから10秒以内にアクセルを踏むとオートクルーズ復帰信号送信を一時停止します。アクセルを踏んでいる間はクルーズがセットされません。クルーズをセットしたい速度までアクセルを踏んで加速します。</p>
<p>アクセルを完全に離す</p>	<p>目的の速度に到達したらアクセルを離すとその速度でクルーズがセットされます。</p> <p>メーターパネル内</p>	<p>2 目的の速度まで加速した後にアクセルを離すとクルーズ復帰信号を送信してオートクルーズがセットされます。</p> <p>※クルーズアシストの自動復帰後に車両のオートクルーズスイッチにて設定車速の調整を併用することにより、より快適な走行が可能になります。</p>

●トラブルチェック



警告 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止してしばらくしてからノーマル状態にして再始動させて下さい。

本製品使用時に不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合はノーマル状態へ戻して下さい。



【ノーマル復帰方法】

- オプション設定2の「CRA SET」でOFFを選択してENTERで決定して下さい。
- OFFにしても症状の改善がない場合はハーネスを取り外して完全なノーマル状態に戻して下さい。

【エンジンチェックランプ点灯、吹けあがらない】

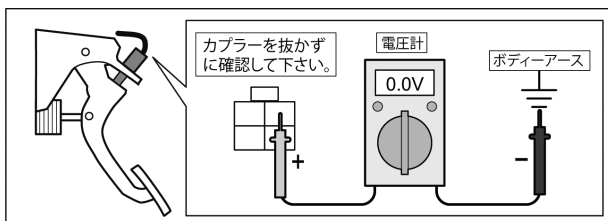
- エンジンをオフにしても数分～10分程度、ECUやセンサーの電源が落ちない車両があります。その場合、電源が落ちる前にカプラーを抜くと信号断線のエラー感知してエンジンチェックが点灯します。
- カプラーが確実に取り付けできているか確認して下さい。

【点灯したチェックランプを消す方法】

- 正常な状態で【エンジン始動】⇔【1分間エンジン停止】を3～5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断しエンジンチェックが消えます。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時はカーディーラー等の専用機器のある工場にてエラー消去して下さい。

●参考資料

【ブレーキ信号線の確認方法】



- イグニッションOFF、エンジンOFFの状態「0V」ブレーキを踏んだ時に「12V」が流れる配線を探してください。
- 電圧測定をするカプラーは抜かずに配線側にテスターのプラス端子を当て、マイナス端子をボディーアースに接続して電圧を測定して下さい。

【ブレーキ信号線の配置例】

※図は代表的な一例です。車両により使用されているカプラー、配線位置が異なります。接続前に必ず電圧計で測定して下さい。

